

★平成26年度 当初予算の概要をお知らせします

# 一般会計予算 458億円

平成25年度当初予算比 ▲65億円(▲12.4%) (主な減額要因:普通建設事業67億8,121万円減)

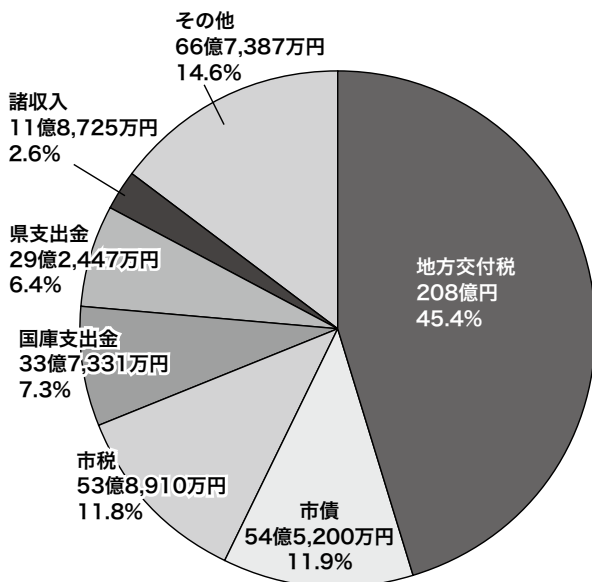
※平成25年度3月補正を含めた実質的予算規模は469億9,774万円となります。

## 予算のポイント

- ①平成25年度3月補正予算(経済対策事業)と一体的に編成しました。
- ②合併特例債事業の減額に対応して、その他普通建設事業を増額しました。
- ③重点事業5.7億円による重要課題に対する取り組みの予算措置を行いました。

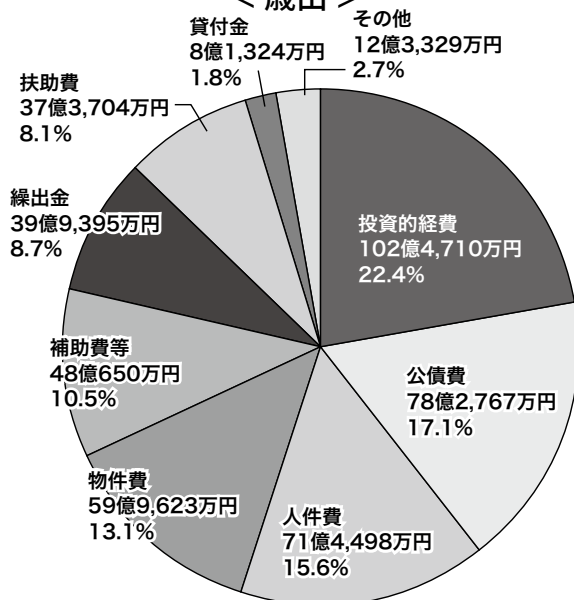
### ◆一般会計

#### <歳入>



その他には、繰入金(39億4,302万円)、使用料及び手数料(7億2,455万円)、地方消費税交付金(6億円)などがあります。

#### <歳出>



その他には、積立金(6億8,222万円)、維持補修費(3億8,531万円)、投資及び出資金(1億2,576万円)などがあります。

### 歳入予算の概要

- ◎市税の確保  
53億8,910万円  
【+3,315万円(+0.6%)】
- ◎地方交付税の減額  
208億円【▲6億円(▲2.8%)】
- ◎市債の減額  
54億5,200万円  
【▲79億9,150万円(▲59.4%)】
- ◎財政調整基金の繰り入れ  
29億5,800万円

### 歳出予算の概要

- ◎合併特例債事業の減額  
23億2,322万円  
【▲80億7,259万円(▲77.7%)】
- ◎その他普通建設事業の増額  
79億1,638万円  
【+12億9,138万円(+19.5%)】
- ◎人件費の抑制  
71億4,498万円  
【▲1億5,208万円(▲2.1%)】
- ◎臨時福祉給付金 3億418万円
- ◎子育て世帯臨時特例給付金 7,074万円

平成26年度の当初予算は、一般会計で458億円(前年度比6.5億円の減)、特別会計を合わせた総額で673億4,925万円(前年度比6.4億2,293万円の減)となりました。今年度の当初予算は、市の重点課題である4つの分野「人口減少対策」「人材育成・確保対策」「高齢者・障がい者等福祉対策」「防災対策」を重点に予算編成を行いました。

